

2019 年度実施概要

学校名

玄海みらい学園 後期課程

採択活動名

海からのおくりもの ～海に親しみ海を知る みらいにつながる海からの学び～

取り組みの概要

全学年が目指す舵の方向を『未来へつなぐたからもの』と定め、昨年度までに創った『学びの航海図』に沿ったストーリーを深化させながら実践する。

【7・8・9年生】海のような顔と向き合い、総合的に学び、判断しながら、海と共に生きていこうとする思いや術を発信する。

7年生：「食 ～世界から日本へ、そしてふるさと・玄海町へ～」 （生命・環境・国際）
→ふるさとの「食」（ふるさとの特産物を中心に）についての探究活動・発信

8年生：「ふるさと・玄海町の海との共生」 （生命・安全・国際）

防災・減災学習：過去に起きた自然災害→過去から現在にさかのぼりながら、教訓を得る。

職場体験を通じた視察、講師の招へい（講話）→地域を見つめ直し、地域を持続させるための提言を行う。

9年生：「自然災害に学ぶ」関西への修学旅行から考える、災害に強い町づくり…阪神淡路大震災からの復興（文化財の保護）について探究し、みらいへつなぐための提言を発表する。

（生命・安全・国際）

【後期課程全体を通して】

○海で結ばれている全世界を対象とした国際交流

・オーストラリアの Korowal School（2017 年度に姉妹校締結）との交流をしながら、海に関する学びを進めていく。

・佐賀県国際課の県内在住外国人派遣事業を活用しながら、いろいろな国の人々と海に関する交流会を行う（「イングリッシュ・デイ」の実施）。

○昨年度までに開発した単元を活かし、全教科・全領域での横断的な学習活動を展開する。

活動中の写真（7年生）



写真①バス研修旅行での工場見学



写真②「仮屋湾の鯛」の調理実習



写真③海洋学習発表会（全校行事）

実施単元名

7年生：「食 ～世界から日本へ、そしてふるさと・玄海町へ～」